

あなたと議会

◆ 題字書写リレー!! 今号は鹿沼南高等学校の福田心南さんが揮ごうしました

トピック

常任委員会の
調査結果を報告しました!

2022
221号
11月25日発行

市政を問う
9月定例会の結果



新しい議場で初めての「議場コンサート」
～小川倫生さんによるアコースティックギター演奏～



一般質問の
動画はこちら



鈴木 敏雄 議員

地方創生臨時交付金について伺う

質問

4月に政府が発表した総合緊急対策で、地方創生臨時交付金を拡充し、1兆円のコロナ禍における原油価格、物価高騰対応分の創設が決まり、6月議会では市が取り組む事業計画を伺った。その後の追加支援策について伺う。

答 弁(市長)

市民生活への影響を注視しながら、スピード感を持って対応に努めていきます。

原油価格・物価高騰の影響に対応する支援策として、6月議会における補正予算で、タクシー事業者や貸切バス事業者への応援金給付やリールバス等の公共交通

事業者への支援、プレミアム付き商品券の発行事業補助、中小企業に対する経営強化補助金、学校給食賄材材料費高騰分の支援、生活困窮者に対する生活再建応援事業などを実施しました。さらに7月に専決補正予算を編成し、農業経営者や新規就農者の支援や、運送事業者等に対する燃料油高騰分の一部支援、市内全世帯への指定ごみ袋の配付、保育所等における副食費の賄材材料費高騰分支援、「学習支援事業」参加者への食料品等支援を実施しているところです。引き続き、市民生活への影響を注視しながら、今後も県の対策事業と連携しながら、スピード感を持って対応に努めていきます。

◆その他の質問事項

- 新型コロナウイルス感染症について
- 新規就農について
- 選挙と投票率について



市政を 問う



← 議員紹介はこちらからどうぞ。
各質問議員のQRコードからは、それぞれの一般質問の動画をご覧いただけます。

第3回定例会で16人が登壇
鹿沼市政について質問をしました。

各議員の記事の「質問」の文章は、
議員本人が作成しました。





一般質問の
動画はこちら

石川さやか 議員



子育て、教育環境の充実について伺う

質問

地方創生臨時交付金による保育園、児童施設のエアコン整備について、場所や時期を伺います。また、小中学校のエアコン整備について、普通教室以外のエアコン設備の修理や新設をどのように進めていくか伺います。

答 弁(こども未来部長・教育次長) 今後は、まず特別教室の使用頻度が高い中学校の特別教室を優先的に整備したい。

地方創生臨時交付金による保育園、児童施設のエアコン整備について、今回の計画では、こじか保育園、西保育園、南保育園、なんま保育園の公立保育園4園

会の統一要望として、県に対して要望書を提出しました。その後、県においては、今年8月に「来年度から制度を拡充する」という方針が示されたところ。県の制度拡充の方針決定を受け、本市では、来年度4月診療分から、助成対象年齢を「高校3年生相当年齢まで」に引き上げ、全ての対象者において、医療機関での窓口負担を求めない「現物給付方式」により助成できるよう準備を進めていくこととしました。国民健康保険加入で滞納がある世帯の件については、これまでも短期保険者証を発行することで助成制度を受けられるように、今回対象を広げた場合も同様に、助成制度は適用されるよう対応します。



一般質問の
動画はこちら

阿部 秀実 議員



子ども子育て応援について伺う

質問

本市のこども医療費の助成制度は、0歳から中学3年生まで、医療機関を受診の場合、医療費の自己負担額を助成している。制度の拡充を進めるべき。また、国民健康保険加入で滞納の世帯であっても、助成制度は適用するべき。

答 弁(市長)

来年度4月診療分から、高校3年生相当年齢まで引き上げ、助成できるよう準備を進めていく。

こども医療費の助成制度について、これまで、栃木県市長会等を通して助成対象年齢の引き上げなどの制度拡充を要望しており、特に昨年度は、市長会・町村

◆その他の質問事項
○地域公共交通について
○鹿沼市気候非常事態宣言に対する具体的計画について



◆その他の質問事項
○こども医療費助成制度の拡充について
○成年後見体制の充実について
○ごみ出しの利便性向上と収集業務の効率化について



鈴木 紹平 議員



一般質問の
動画はこちら

小中学校の教育環境の整備について伺う

質 問

公共施設等民間提案制度による小中学校の照明LED化に係るESCO事業について、教室や屋内運動場等のLED化工事の進捗状況及び今後の工程について伺います。

答 弁(教育次長)

今年度下半期に着手をし、令和5年度末に設置完了を見込んでいます。

ESCO事業は、省エネルギー改修に係る経費を光熱費の削減分で賄う事業であり、学校の校舎や屋内運動場の照明器具をLED化することにより、二酸化炭素排出量の削減を図り、地球温暖化防止

に貢献するものです。本市では、長寿命化改良事業の際に、LED照明を設置しており、校舎は北小学校のほか1校、屋内運動場は東小学校のほか6校で実施をしました。今回のESCO事業は、LED照明を設置していない学校のうち、おおむね年間1千時間以上の使用時間がある教室などを対象にLED化を進めるものであり、今年度下半期に着手をし、令和5年度末に設置完了を見込んでいます。施工については、夏休みなど長期休業期間を有効に活用した計画を検討していますが、あわせて、学校と調整の上、授業に支障がない範囲において、学期の期間中の工事も検討しています。

◆その他の質問事項

- 小学校創立記念事業について
- 保育士・看護師・介護士等の人員確保について
- ごみステーション収集の変更について
- 新型コロナウイルス禍における救急活動対応について



宇賀神 敏 議員



一般質問の
動画はこちら

クリーンセンターについて伺う

質 問

10月からごみの出し方が変わるが、自治会に加入していない家庭への周知はどのようにするのか伺う。また、持ち込みごみの有料化はどのような考えで計画したのか伺う。

答 弁(環境部長)

集合住宅へのポスティング、ホームページや広報、パンフレット設置などで周知を図っていきます。

自治会に加入していない家庭に対しての周知方法について、その多くがアパート等の集合住宅にお住まいであるため、集合住宅約8千世帯に対して、ポスティングによりパンフレットの配布を行います。

す。また、本市のホームページや広報だけでなく、多くの人が訪れる市内コンビニエンスストアや一部スーパーの店内にパンフレットを設置し、周知を図っていきます。持ち込みごみの有料化の考え方については、ごみ処理の原価が年々上がっていることや、家庭の持ち込みごみ搬入件数が多く、減量化や持ち込み車両の抑制、他の市町村からの不正持ち込みの防止を図る必要があります。これらの課題を解消し、ごみ減量の意識の向上や排出の抑制、排出量に応じた費用負担の公平化などを目的として、第7次鹿沼市一般廃棄物処理基本計画において、家庭ごみの持ち込みの有料化を含めた対策を定めました。

◆その他の質問事項

- 新型コロナウイルス感染症について
- 生産緑地制度について
- 千渡地区圃場整備について





一般質問の
動画はこちら

谷中 恵子 議員



ごみ行政について伺う

質 問

10月から開始となる新しいごみ分別の推進については、市民の皆様にもきちんと理解していただくためにも丁寧な説明が必要だと思いますが、今後の住民周知をどのように進めていくのか、お聞かせください。

答 弁(環境部長)

パンフレットの送付や広報かめまでの連載を通して情報発信を強めていきます。

分別推進における今後の住民周知について、今後、物価高騰に対する生活支援として指定ごみ袋引換券を全世帯に送付しますので、その送付にあわせて、問い

合わせの多い内容に関する説明を記載したパンフレットを新たに送付するとともに、広報かめままでの連載を通して情報発信を強めていきます。広報では、ごみの豆知識や知っていると便利な情報、問い合わせが多い点などについて掲載をすることで、できるだけご理解をいただきたいと考えています。また、10月以降の危険ごみの収集において、間違ったごみの出し方をして、当分の間は回収を行うとともに、お願いシール等で正しい分別方法をお知らせしていきます。さらに、自治会を含めた各種団体等でご希望があれば、10月以降でも説明会を開催したいと考えています。

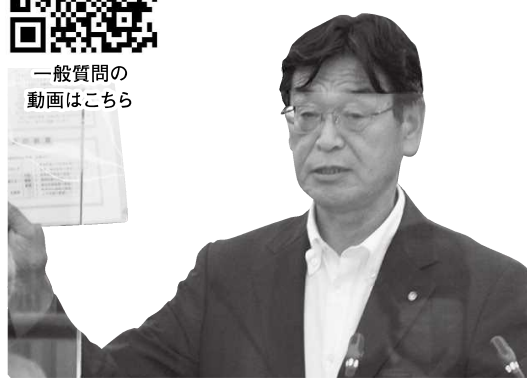
◆その他の質問事項

- 保育園の米飯給食について
- 公共施設の快適さ確保について



一般質問の
動画はこちら

鰐原 一男 議員



ヒトラーを例とした令和2年3月4日(水)と令和4年3月9日(水)の一般質問での発言について伺う

質 問

2020年3月議会と2022年3月議会の「いちご市旗」関連質問の発言内容は同じです。2020年3月議会の発言は、自治法132条・市議会規則146条に違反する、2022年3月議会の発言は違反しないのか、市長の見解を伺う。

答 弁(市長)

議会の権限において行われるものであり、私が発言する立場ではありません。

2020年3月議会での発言と2022年3月議会での発言に対する、議会の品位に関する地方自治法並びに鹿沼市議会

会議規則の違反、抵触といった法的な判断について、これは議会の権限において行われるものであり、私が発言する立場ではありません。

◆その他の質問事項

- 鹿沼市栗野城山公園の区域拡張と維持管理について
- 新庁舎整備事業について



城山公園拡張を要請する森林場所



一般質問の
動画はこちら

藤田 義昭 議員



インドネシアとの交流推進について伺う

質 問

7月にインドネシアの市長や大使館などの皆さんが来訪しましたが、今後どのように交流していきますか。また特定技能の労働者の派遣が想定されますが、市の外国人労働者の現状と受入れ依頼があった場合の対応について伺います。

答 弁(市長)

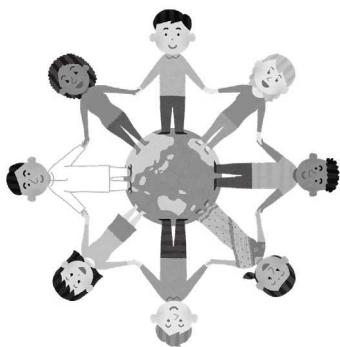
経済や文化、さらにはスポーツなど様々な分野の交流を深めていきたい。

インドネシアとの今後の交流について、今回の交流を契機として、今後、民間交流を促進しながら、インドネシア側の意向を的確に捉え、就労等を含めた

人的交流を初め、経済や文化、さらにはスポーツなど様々な分野の交流を深めていきたいと考えています。特定技能の外国人雇用の状況と労働者派遣希望があった場合の市の対応について、令和4年3月末の市内の特定技能在留外国人数は113人であり、国籍別では、ベトナム、インドネシア、ミャンマーが上位を占め、就業業種別では、飲食品製造、農業が多くを占めています。本市においても、あらゆる分野で人手不足が深刻化しています。今後、ガルト市及びブリトン市から派遣希望があった場合は、市が窓口となり、市内事業者とのマッチングなどを進めていきたいと考えています。

◆その他の質問事項

- 文化活動の推進について
- 鹿沼市民文化センターの活用促進について



一般質問の
動画はこちら

小島 実 議員



終末期の在宅医療について伺う

質 問

自宅で終末期を迎えたい患者が多いが、希望する患者の思いを叶えるため、在宅医療・介護などの普及と在宅医療の医師との協力体制は不可欠であると考えますが、市としての支援の考えを伺います。

答 弁(保健福祉部長)

関係者間の連携がスムーズに行われるよう、相互理解や情報共有等を進めています。

在宅療養における医師との協力体制に対する市の支援について、在宅療養を行うためには、まず主治医に相談し、在宅療養を支える関係者が支援チームとな

り、本人の病状や治療方針を共有し、適切なケアにつなげることが重要です。また、医療と介護の連携が不可欠であるため、本市では関係者間の連携がスムーズに行われるよう、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、栄養士、介護支援専門員、介護保険事業所等による連携会議やケース検討、研修会等を実施し、相互理解や情報共有を進めています。また、終末期の療養も含めた、本人の思いや希望を、家族や周囲の人に伝えるため「鹿沼市エンディングノート」を作成し、これを活用した出前講座を行うなど、周知・啓発を行っています。本市としても、本人と家族が希望する生活を送れるための支援体制の構築に努めていきます。

◆その他の質問事項

- 豚熱について
- リバーバスについて
- 水源地域振興拠点施設整備事業について





一般質問の
動画はこちら

加藤美智子 議員



子どもの居場所事業について伺う

質 問
子どもの居場所事業の現在の進捗状況と今後の進め方について伺います。また、選定方法、実施事業者の条件などについて伺います。

答 弁(市長・子ども未来部長)
プロポーザル方式により事業者を選定し、来年度の開設に向けて、準備を進めていきます。

子どもの居場所事業の現在の進捗状況について、事業の実施に必要な情報を収集するため、本年6月に市内で関連する事業に携わっている団体から、事業実施に必要な情報提供をいただきました。現在、その内容を参考に募集要項を作成し

ているところであり、年内には事業者の募集を開始したいと考えています。選定方法や選定条件について、プロポーザル方式により事業者を選定し、来年度の開設に向けて、準備を進めていきます。実施事業者の条件について、「社会福祉法人だけ」、「NPOだけ」といった考えはありません。6月に事業実施に必要な情報提供をいただいた際も、社会福祉法人や、NPO、一般社団法人などの4事業所から情報提供いただいているので、そういった団体から申し込みがあるので、ないかと考えています。



◆その他の質問事項
○青少年育成について
○子どもの読書推進について



一般質問の
動画はこちら

鈴木 毅 議員



国土調査法6条について伺う

質 問
当市の地籍調査率は県でワースト2位である。言い換えれば住みよい街づくりが遅れている事である。境界が決まらなければ道路拡幅や住宅用地の開発等が進みづらいはず。言うなれば笑顔があふれず悲しい街である。進捗を伺う。

答 弁(都市建設部長)
平成28年度から地籍調査を実施しており、令和3年度末の進捗率は、面積比で3.0%となっています。

本市の地籍調査の進捗率について、本市の地籍調査は「国土調査事業十箇年計画」をもとに、市域を「人口集中地区」、「宅地」、「農用地」、「山林等の「林地」の

4種に分類し、調査の必要性・緊急度・費用対効果が高く、最優先地区とされる「人口集中地区」から調査に入ることとし、地籍調査基本計画を策定して、平成28年度から実施しています。令和3年度末の進捗率は、面積比で3.0%となっています。また、県内他市町と比較した本市の進捗状況については、25市町のうち24番目です。進捗率の低迷については、必要性や費用対効果を重視し、調査費が割高な人口集中地区から着手したことも一因であると思います。



◆その他の質問事項
○庁舎内行政サービスについて
○当市の都市計画及び街づくりについて



一般質問の
動画はこちら

増 淵 靖弘 議員



第8次総合計画について伺う

質 問
総合計画に初めて「市民協働」をコンセンサスも取らずに組み入れたが、その意図と真意を示せ。また、どのように市民に理解を求めるのか、見解を示せ。

答 弁(市長)
「市民がみんなで協力してできること」として「協働」という概念を新たに位置づけました。

「市民協働」を組み入れたことについて、SDGsやカーボンニュートラルなど、「自分たちの未来は自分たちの行動変容で守ることができると」という考え方が世界的に広まってきており、第8次総合計画においても、「市民がみんなで協

力してできること」として「協働」という概念を新たに位置づけました。従来から、多様な主体と連携した「協働」をまちづくりの基本のひとつとして、市民の思いや知恵、自主活動等をまちづくりに生かしてきており、地域の夢実現事業による取り組みなど、協働のまちづくりの考え方については多くの市民の皆さんにご理解いただいていると認識しています。今後はこの考え方をさらに発展させ、「共創」の概念も周知しながら、自治会を初めとした市民活動団体等との連携を一層強化し、それぞれの主体が活躍できる環境整備を進めながら、市民の皆さんと行政が力を合わせて、持続可能な鹿沼市を実現していきたいと考えています。

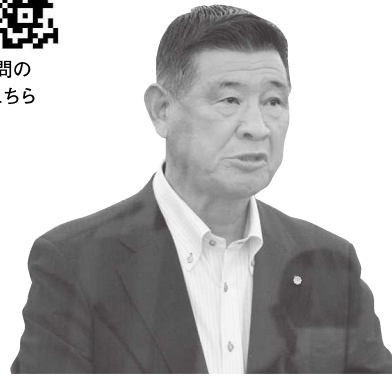
◆その他の質問事項

- 「活力あるまちづくり」について
- 少子高齢化対策について
- 「コスト」の出店について



一般質問の
動画はこちら

横 尾 武男 議員



農業の支援について伺う

質 問
中山間地域における農業の支援について、麻栽培への支援策、コンニャク栽培への支援策、ソバ栽培への支援策などを伺う。

答 弁(経済部長)
栃木県あさ振興連絡協議会の事務局として、生産者を支援しています。

麻栽培への支援策について、本市は、栃木県あさ振興連絡協議会の事務局として、総会や研修会、講習会などの開催、大麻取扱者免許などの申請、県補助金の申請などを行い、生産者を支援しています。また、市独自の支援策として、上都

賀農業協同組合あさ部に対して、麻産地交付金を交付しています。コンニャク栽培への支援策について、こんにゃくいも需要安定化推進調査を上都賀農業協同組合粟野こんにゃく生産部に委託しており、生産・流通に関する実態を把握し、需要安定に生かしています。また、麻、コンニャク農家への共通の支援として、堆肥化センターによる堆肥の特別割引販売を実施しています。ソバ栽培への支援策について、令和3年度の栽培面積は317ヘクタールであり、安定した農業経営の継続のため、共同利用する農業機械の導入に対し、経費の一部を補助することで農業経営のコスト削減を支援しています。

◆その他の質問事項

- 観光地における道路整備について
- 南摩ダム周辺の、観光関連施設整備について





一般質問の
動画はこちら

梶原 隆 議員



治水対策について伺う

質 問

平成29年7月の九州北部豪雨により明らかになった課題を踏まえ「中小河川緊急治水対策プロジェクト」が実施され、その中で、全国の河川に危機管理型水位計が設置された。市内の水位計や危機管理型水位計の状況を伺う。

答 弁 (危機管理監)

水位観測所は4か所、危機管理型水位計は10か所に設置されています。

危機管理型水位計とは、洪水時の水位観測に特化した小型で低コストの水位計のことで、観測された水位情報は、栃木県ホームページや鹿沼市防災情報アプリ

り、鹿沼市ホームページの防災ポータルなどから見るができます。これまで水位計のなかった河川において、洪水時の監視体制の強化や市民の円滑かつ迅速な避難行動に役立てる目的で栃木県が設置し、運用管理しています。通常の水位計(水位観測所)は、水位及び流量を常時観測し、河川に関する計画の立案、工事や施設の維持管理等の基礎資料とするほか、洪水時には水位監視や迅速な避難行動に役立てるなどの機能を有しています。市内に設置されている水位計や危機管理型水位計の状況については、水位観測所は思川など4河川に4カ所、危機管理型水位計は小藪川など8河川に10カ所設置されています。



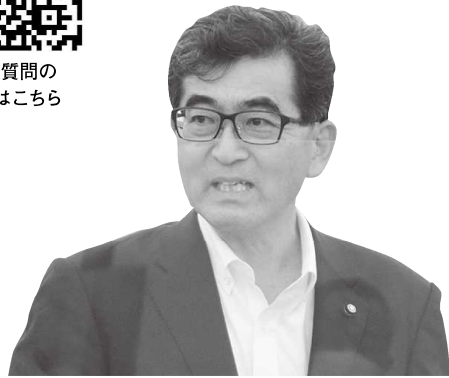
◆その他の質問事項

- 行政のデジタル化推進について
- 保育所等におけるICT化推進について
- STEAM教育の取り組みについて
- 環境教育及び学校施設のZEB化について



一般質問の
動画はこちら

大貫 毅 議員



大芦川の川遊び客対策について伺う

質 問

大芦川には今年も多くの中遊び客が訪れ、ゴミの投棄や騒音、さらには客同士との喧嘩などまさに観光公害と言える状況が生まれてしまいました。住民の暮らしを守りつつ、大芦川の自然を楽しんでもらうにはどうすべきか伺います。

答 弁 (総合政策部長)

河川利用のルールづくりが必要と考えており、検討を進めている状況です。

大芦川の川遊び客対策について、令和3年度から大芦川の観光公害対策として、地域とともに、パトロールによる啓発を初め、清掃活動や、臨時の駐車場及

びトイレの運営などを行ってきました。その結果、悪質な路上駐車は減少傾向にあります。ごみの不法投棄や騒音問題などは引き続き発生している状況です。これ以上の改善を図るためには、市として河川利用のルールづくりが必要と考えられており、罰則付きの条例化も視野に入れた検討を現在進めている状況です。キャンプ場などの施設整備の必要性については、市内の類似施設の状況を検証しながら、民間活力の導入の可能性も視野に、施設の必要性を見極めていきます。特に、集客施設として新たな川遊び客を呼び込む可能性もあることから、地域の皆さんの意向を十分に確認していきます。



◆その他の質問事項

- 所有者不明土地について
- 平和行政の推進について
- 会計年度任用職員の勤務条件について

令和4年第3回 9月定例会の結果

人事

(敬称略)

人事案件が議決されました。(議案第84～86号)

人権擁護委員(候補者)

大塚 吉久(おおつか かずひさ・口栗野)

用語解説「人権擁護委員」

人権擁護委員法に基づいて、各市町村に設置される非常勤職で、法務大臣が委嘱する民間のボランティア。日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図るとともに、人権侵害による被害者を救済し、人権を擁護していく活動をしている。議会の意見を聞いて、市長が法務大臣に対し候補者を推薦する。任期は3年。

鹿沼市教育委員会委員

宮田 里枝(みやた さとえ・鳥居跡町)

伊矢野 洋一(いやの よういち・中田町)

用語解説「教育委員会」

教育においては政治的中立性と安定性の確保が強く要求されるため、地方公共団体の長から独立した行政機関として教育委員会が設置され、教育についての方針や施策は教育委員会の合議で決定される。委員は、人格が高潔で教育・学術及び文化に関し識見を有する者のうちから議会の同意を得て市長が任命する。

請願・陳情はこんな方法で

請願・陳情とは、市政全般について議会に善処を要望することです。議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情と言います。

請願・陳情は、議会において採択の可否を審査します。ただし、陳情は、その内容等によっては請願に準ずる審査等をしない場合があります。

請願・陳情に関することは、議会事務局(Tel 63-2203)までお問い合わせください。

[請願・陳情の提出要領]

A4判、署名または記名押印して提出してください。

※注意事項

- ①鹿沼市の権限内の事務に限ります。
- ②要旨や理由は簡潔に記入してください。
- ③道路・水路等は地図または略図を添付してください。



一般質問の
動画はこちら



佐藤 誠 議員

住みよさランキングの向上について伺う

質
問

客観的な20の公的統計指標から算出される同ランキングで、鹿沼市は県内14市中ワースト2位であり、発展を阻害する要因の政治的分断や混乱と並び、都市基盤の充実に向上への投資や施策が不足していると分析されるが、見解を伺う。

答 弁(総合政策部長)

全国812市区の中で57位であり、昨年の495位から62位下がっています。住みよさランキングの今年の結果について、全国812市区の中で57位であり、昨年の495位から62位下がっています。結果に対する分析については、昨年からの順位が下がった要因として「快適度」が223位

から389位に下がったことが大きいと考えています。具体的には、「転出入人口比率」において、転入者数が転出者数を下回ったことが考えられます。これは指標の算定基準となった令和2年において、コロナ禍の影響により、特に外国人転入者数が落ち込んだことが主な原因と分析をしています。この指標については、雇用などの定住者への対策やUターンなどを初めとした移住対策が課題であると認識をしています。今後も、世論調査などにより、市民の皆さんの満足度やニーズを常に把握をしながら、必要な施策を講じ、「真に住みよいまち」を目指してまいります。

◆その他の質問事項

- お悔みコーナーの開設について
- こども医療費無償化の実現について



賛否の分かれた議案等

令和3年度決算

認定1 令和3年度鹿沼市一般会計歳入歳出決算の認定について

令和3年度一般会計予算は、当初以来12次にわたる補正を行った結果、予算総額は528億5,124万8,101円となり、これに対して決算額は、歳入において502億5,357万1,782円、歳出において476億1,183万2,181円、歳入歳出差引額26億4,173万9,601円であり、実質収支において16億3,961万6,948円の黒字決算となったものです。

なお、歳入歳出差引額と実質収支の差額は、継続費、繰越明許費及び事故繰越しによる翌年度へ繰り越すべき財源10億212万2,653円です。

賛成
【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・館野裕昭・小島 実
【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子
【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄
【親悠会】市田 登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
【希望】橋本 修・佐藤 誠
【立憲民主党】大貫 毅
【日本共産党】阿部秀実

棄権

【希望】鈴木 毅・鰐原一男



議案72 工事請負契約の締結について

鹿沼市立北中学校屋内運動場長寿命化改良工事（建築工事）の事後審査型条件付き一般競争入札を去る7月26日に
行い、その結果、山和技建株式会社が2億2,847万円で落札したので、本契約を締結するものです。

賛成
【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・館野裕昭・小島 実
【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子
【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄
【親悠会】市田 登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
【立憲民主党】大貫 毅
【日本共産党】阿部秀実

反対

【希望】橋本 修・鈴木 毅・
佐藤 誠・鰐原一男



討 論 ※この議案について、討論が行われました。

反対討論 鰐原一男 議員

北中学校屋内運動場は、昭和52年より45年間使用されてきました。平成22年に耐震補強が行われていましたが、平成23年の東日本大震災により被害が発生し改修しています。今回は、構造躯体の経年劣化回復の改良工事であり、今後40年間使用する計画です。ちなみに、生徒数約350名の西中学校の講堂・屋内運動場の面積が1752㎡、生徒数約430名の北中学校の講堂・屋内運動場の面積は845㎡です。教育施設のさらなる向上を目指し、『改良工事』でなく、屋内運動場の面積を拡張した『新築工事』を提案し、反対討論とします。

賛成討論 阿部秀実 議員

議案は、鹿沼市立北中学校の屋内運動場長寿命化改良工事のための建築工事契約を締結するために議決を求めるもの。令和2年3月に公表の鹿沼市学校施設の長寿命化計画に基づき、令和3年当初予算で実施設計、令和4年当初予算で工事予算が盛り込まれた。今、事業の可否を問うものではない。何よりも、体育館整備を心待ちにしている、北中学校437名の生徒や地域の皆さんを思えば、速やかに計画を進めるべきであり議案に賛成する。

反対討論 佐藤 誠 議員

北中学校の体育館は市内の中学校と比較して生徒当たりの面積も狭くトイレ等各種設備が老朽化している。新築して広く快適なエアコンを備えた現代のニーズに則した体育館を整備すべきである。耐震補強をしても効果のなかった建物の骨格を残し新築同様に見える改築をするにも関わらず、あえて空調を設置しないという政策の不備をもっと早く察知すべきではあった。現在の市役所建て替え事業でも、当初の計画の不備により、追加工事で逆に高くなってしまい損をした事例が多数見受けられる。北中の体育館整備事業では同じ轍を踏むべきでない。

議案72の討論は次のページに続きます。

契約の締結

議案72の討論の続き。

賛成討論 石川さやか 議員

小中学校体育館へのエアコン設置については、今議会で議員案が提出されており、反対する議員は一人もいないと思います。今回の議案にエアコン整備が含まれていないことや、体育館を2階建てにすべきといった唐突な提案を理由に議案に反対することは、論点がずれています。教育ビジョンにも明記されている通り、来年度は特別教室のエアコン設置を順次進めていく計画になっています。将来的にエアコンを設置することを前提に、長寿命化改良工事では断熱効率を高める設計となっていることもあり、私は一点の迷いもなくこの議案に賛成します。

議案73 工事請負契約の締結について

鹿沼市立西小学校屋内運動場長寿命化改良工事（建築工事）の事後審査型条件付き一般競争入札を去る7月26日に行い、その結果、佐野屋建設株式会社が2億1,560万円で落札したので、本契約を締結するものです。

賛成

- 【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・館野裕昭・小島 実
- 【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子
- 【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄
- 【親悠会】市田 登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
- 【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
- 【立憲民主党】大貫 毅
- 【日本共産党】阿部秀実

反対

- 【希望】橋本 修・鈴木 毅・佐藤 誠・鰐原一男



討論

※この議案について、討論が行われました。

反対討論 橋本 修 議員

西中学校屋内運動場は、昭和47年より約50年間使用されてきました。屋内運動場の面積は約600㎡です。今回の西小学校屋内運動場長寿命化改良工事では、冷暖房機能の付いた空調機器を設置する計画になっていません。他の市より遅れることのないように、冷暖房機能の付いた空調機器を設置する計画を追加し、熱中症の予防など教育環境の整備と、災害時の避難所として防災機能の向上を図るべきです。未来を担う子供たちのために、さらなる教育環境の整備に努めていただきたく提案し、反対討論とします。

賛成討論 阿部秀実 議員

議案第72号と同じ経過で進めている鹿沼市立西小学校の体育館整備の工事契約を締結するために議決を求めるもの。国の負担金も財源に充てる予算措置。否決なら工事契約に対する損害賠償の恐れや今後の鹿沼市に対する、国からの交付金査定にも影響しかねない。何よりも、体育館整備を心待ちにしている、西小学校185名の児童をはじめ地域の皆さんのためにも、速やかに計画を進めるべきであり議案に賛成する。

契約の締結

議案74 物品購入契約の締結について

鹿沼市新庁舎整備備品購入（第2期）（窓口ローカウンター・来客用イス等）に係る指名競争入札を去る7月22日に行い、その結果、株式会社シブエが3,201万円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

議案75 物品購入契約の締結について

鹿沼市新庁舎整備備品購入（第2期）（事務用デスク・事務用イス等）に係る指名競争入札を去る7月22日に行い、その結果、株式会社マツヤが3,691万6,000円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

議案77 物品購入契約の締結について

鹿沼市新庁舎整備備品購入（第2期）（収納什器）に係る指名競争入札を去る7月22日に行い、その結果、株式会社シブエが5,003万9,000円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

賛成

- 【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・館野裕昭・小島 実
- 【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子
- 【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄
- 【親悠会】市田 登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
- 【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
- 【希望】橋本 修・鈴木 毅・佐藤 誠
- 【立憲民主党】大貫 毅
- 【日本共産党】阿部秀実

棄権

- 【希望】鰐原一男



契約の締結

議案76 物品購入契約の締結について

鹿沼市新庁舎整備備品購入(第2期)(会議室・相談室等)に係る指名競争入札を去る7月22日に行い、その結果、株式会社アリスが3,613万5,000円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

- 賛成**
- 【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・
館野裕昭・小島 実
 - 【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子
 - 【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄
 - 【親悠会】谷中恵子・横尾武男・関口正一
 - 【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
 - 【希望】橋本 修・鈴木 毅・佐藤 誠
 - 【立憲民主党】大貫 毅
 - 【日本共産党】阿部秀実

棄権 【希望】 鯉原一男

除斥 【親悠会】 市田 登



陳情

陳情2 議員定数の削減について

議員定数を現行の24名から20名に削減することを求めるものです。

- 賛成**
- 【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・
館野裕昭・小島 実
 - 【親悠会】市田 登・横尾武男・関口正一
 - 【希望】佐藤 誠・鯉原一男

- 反対**
- 【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子
 - 【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄
 - 【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
 - 【希望】橋本 修・鈴木 毅
 - 【立憲民主党】大貫 毅
 - 【日本共産党】阿部秀実

不参加 【親悠会】 谷中恵子



陳情6 スケートボード練習場の設置を求める陳情

子供から大人まで自由にのびのびとスケートボードを練習できる場所の設置等を求めるものです。

- 賛成**
- 【経世会】鈴木紹平・石川さやか・小島 実
 - 【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子
 - 【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄
 - 【親悠会】市田 登・谷中恵子
 - 【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
 - 【希望】橋本 修・鈴木 毅・佐藤 誠
 - 【立憲民主党】大貫 毅
 - 【日本共産党】阿部秀実

- 反対**
- 【経世会】館野裕昭
 - 【親悠会】横尾武男・関口正一
 - 【立憲民主党】大貫 毅

棄権 【経世会】大貫桂一



全議員が賛成した議案等

人事

- 議案84 人権擁護委員候補者の推薦について
- 議案85、86 鹿沼市教育委員会委員の任命について
(議案84～86については、10ページをご覧ください。)

議員案

- 議員案5 決算特別委員会の設置について
決算特別委員会を設置するためのものです。



令和3年度決算

- 認定2 令和3年度鹿沼市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
 - 認定3 令和3年度鹿沼市公設地方卸売市場事業費特別会計歳入歳出決算の認定について
 - 認定4 令和3年度鹿沼市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
 - 認定5 令和3年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
 - 認定6 令和3年度鹿沼市粕尾財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
 - 認定7 令和3年度鹿沼市清洲財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定2～7については、各特別会計とも実質収支において黒字決算となりました。

令和3年度決算

認定8 令和3年度鹿沼市水道事業会計決算の認定について

決算においては、収益的収支で当年度純利益2億1,889万9,196円でした。

認定9 令和3年度鹿沼市下水道事業会計決算の認定について

決算においては、収益的収支で当年度純利益5億7,108万2,557円でした。

専決処分事項

令和4年度補正予算

議案59 令和4年度鹿沼市一般会計補正予算(第4号)について

歳入については、国庫支出金の増額を計上し、歳出については、企画調整事務費、ごみ収集費、農作物活性化推進事業費等の増額を計上したもので、この補正額を3億5,012万8,000円の増とし、予算総額を422億1,238万8,000円とするものです。

議案60 令和3年度鹿沼市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

未処分利益剰余金3億8,450万8,080円のうち7,000万円を減債積立金に、7,000万円を利益積立金に、7,889万9,196円を建設改良積立金にそれぞれ積み立てるとともに、1億6,560万8,884円を資本金に組み入れるためのものです。

議案61 令和3年度鹿沼市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

未処分利益剰余金5億7,108万2,557円のうち1億円を利益積立金に、1億9,640万9,777円を建設改良積立金にそれぞれ積み立てるとともに、2億7,467万2,780円を資本金に組み入れるためのものです。

議案62 令和4年度鹿沼市一般会計補正予算(第5号)について

歳入については、国庫支出金、寄附金、繰越金等の増額を計上し、歳出については、ふるさと納税推進事業費、市民文化センター施設整備事業費、道路長寿命化対策事業費、道路整備事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を19億617万5,000円の増とし、予算総額を441億1,856万3,000円とするものです。

議案63 令和4年度鹿沼市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

補正額を3億7,045万7,000円の増とし、予算総額を104億2,575万7,000円とするものです。

議案64 令和4年度鹿沼市公設地方卸売市場事業費特別会計補正予算(第1号)について

歳入予算の更正として、繰越金の増額を計上し、繰入金の減額を計上するものです。

議案65 令和4年度鹿沼市介護保険特別会計補正予算(第1号)について

補正額を1億606万円の増とし、予算総額を87億5,606万円とするものです。

議案66 令和4年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について

補正額を551万4,000円の増とし、予算総額を12億5,851万4,000円とするものです。

剰余金処分

令和4年度補正予算

令和4年度補正予算

議案67 令和4年度鹿沼市粕尾財産区特別会計補正予算(第1号)について

歳入予算の更正として、繰越金の増額を計上し、繰入金の減額を計上するものです。

議案68 令和4年度鹿沼市清洲財産区特別会計補正予算(第1号)について

歳入予算の更正として、繰越金の増額を計上し、繰入金の減額を計上するものです。

議案69 令和4年度鹿沼市水道事業会計補正予算(第1号)について

収益的支出において、支出総額を2,209万円増額補正するものです。

議案70 令和4年度鹿沼市水道事業会計補正予算(第1号)について

収益的支出において、支出総額を6,331万4,000円増額補正するものです。

議案71 工事請負契約の締結について

水源地域振興拠点施設敷地造成工事の事後審査型条件付き一般競争入札を去る7月26日に行い、その結果、竹沢建設株式会社が2億1,754万7,000円で落札したので、本契約を締結するものです。

議案78 市道路線の廃止について

深津地内における鹿沼インター産業団地造成事業に伴い、道路としての利用に供しない市道を廃止するためのものです。

議案79 市道路線の変更について

深津地内における鹿沼インター産業団地造成事業に伴い、関係する市道の起点及び終点を変更するためのものです。

議案80 鹿沼市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、育児休業の取得回数制限の緩和、育児参加のための休暇の対象期間の拡大等を行うためのものです。

議案81 鹿沼市手数料条例の一部改正について

長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部改正に伴い、既存住宅に係る長期優良住宅維持保全計画の認定申請手数料の新設等を行うためのものです。

議案82 鹿沼市栗野プール条例の一部改正について

上粕尾プールを廃止するためのものです。

議案83 鹿沼市農林業地域生活改善施設条例の廃止について

西大芦7区生活向上センターを廃止するためのものです。

議案87 鹿沼市職員の退職手当に関する条例の一部改正について

国家公務員の退職手当の取扱いに準じ、フルタイム会計年度任用職員への退職手当の支給要件を緩和するためのものです。

議員案6 市内小中学校屋内運動場の冷暖房機能付き空調機器設置について

市内小中学校屋内運動場に冷暖房機能付き空調機器の設置を求めることを決議するためのものです。
(議員案6については、15ページをご覧ください。)

契約の締結

市道路線

条例の一部改正、廃止

議員案

議員案

- 議員案7 各常任委員会への特定調査事件付託について
各常任委員会に特定調査事件を付託するものです。
- 議員案8 議会運営委員会への調査事件付託について
議会運営委員会に調査事件を付託するものです。



注目議題の解説 クローズアップ

市内小中学校屋内運動場に冷暖房機能付き空調機器の設置を求める決議を可決しました!

■議員案第6号 市内小中学校屋内運動場の冷暖房機能付き空調機器設置について

令和4年9月26日の本会議において、次のとおり決議をするための議員案が提出され、全会一致で可決しました。

市内小中学校屋内運動場に冷暖房機能付き空調機器の設置を求める決議

熱中症の予防など教育環境の整備と、災害時の避難所としての機能向上を図るため、市内小中学校屋内運動場に冷暖房機能のついた空調機器を設置することを求める。
以上、決議する。

▶用語解説「決議」

議会が行う事実上の意思形成行為で、政治的効果をねらい、あるいは議会の意思を対外的に表明するために行われる議決のこと。鹿沼市の公益に関するものであれば、幅広い事柄に関して決議することができる。決議は議会の意思表示であり、法的な拘束力を有するものではない。

9月26日の本会議最終日に、議会運営委員会及び各常任委員会の委員を選任しました。

委員会の構成について

議会運営委員会



委員長
鈴木 敏雄



副委員長
関口 正一

- 委員
藤田 義昭
大貴 桂一
石川 さやか
加藤 美智子
佐藤 誠
館野 裕昭
津久井 健吉
増淵 靖弘
横尾 武男
鰐原 一男

総務常任委員会



委員長
藤田 義昭



副委員長
大貴 桂一

- 委員
佐藤 誠
館野 裕昭
大貴 毅
鈴木 敏雄
津久井 健吉
横尾 武男

教育福祉常任委員会



委員長
鈴木 紹平



副委員長
宇賀神 敏

- 委員
石川 さやか
阿部 秀実
加藤 美智子
谷中 恵子
横尾 武男
鰐原 一男

産業建設常任委員会



委員長
橋本 修



副委員長
梶原 隆

- 委員
鈴木 毅
市田 登
小島 実
増淵 靖弘
関口 正一
大島 久幸

議会からのお知らせ

常任委員会の調査結果を報告しました。

3つの常任委員会がそれぞれ独自に調査テーマを掲げ、関係機関や市執行部等からの意見聴取、討議研究を重ねてきました。このたび調査結果がまとまったことから、9月26日の本会議において各委員長から議長へ報告するとともに、提言として市執行部へ提出しました。

■総務常任委員会

- テーマ：「縮小社会における地方都市の持続可能な地域づくりについて」のうち、「スマートシティにおける地域公共交通について」
- 提言1 鹿沼市の公共交通での移動を「スムーズで快適に」そして「障がい者のストレスを軽減」できる環境を整備すること
- 提言2 「地域共助型生活交通」の導入を積極的に進めるための施策・支援を行うこと
- 提言3 循環型公共交通の強化策として、リバース「お買い物バス」線の逆回り便を導入すること

■教育福祉常任委員会

- テーマ：「小中学校のタブレットの活用について」
- 提言1 ICTについての研修会等の頻度を増やし、各学校で情報交換や発表会を行い指導内容の統一化を図ること
- 提言2 ICT支援員を増員し、教員の負担軽減及び授業に集中できる環境の整備を図ること
- 提言3 屋内体育施設等にもWi-Fi環境を整備し、様々な授業等にタブレットの活用が出来るよう整備を図ること

■産業建設常任委員会

- テーマ：「コロナウイルス感染症収束後を意識した経済対策について」のうち、「産業団地造成の取り組みについて」および「木材利活用の取り組みについて」
- 提言1 新たな産業団地造成計画の策定に向けた、基本調査の早期実施の取り組みを進めること
- 提言2 鹿沼市中小企業及び小規模企業の振興に関する条例の具体的な実現政策に取り組むこと
- 提言3 「商助」の政策方針で、小中規模商工業、農業の経営を後押しする施策の取り組みを具体化すること

定例会の日程

令和4年第4回定例会（予定）

月	日	曜	内容
11	15	火	議会運営委員会
	22	火	本会議（第1日） 提出議案の説明
12	7	水	議会運営委員会 本会議（第2日） 議案質疑・一般質問
	8	木	本会議（第3日） 議案質疑・一般質問
	9	金	本会議（第4日） 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託
	13	火	総務常任委員会
	14	水	教育福祉常任委員会
	15	木	産業建設常任委員会
	19	月	議会運営委員会 本会議（第5日） 採決

令和5年第1回定例会（予定）

月	日	曜	内容
2	14	火	議会運営委員会
	21	火	本会議（第1日） 提出議案の説明
3	8	水	議会運営委員会 本会議（第2日） 議案質疑・一般質問
	9	木	本会議（第3日） 議案質疑・一般質問
	10	金	本会議（第4日） 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託
	14	火	総務常任委員会
	15	水	教育福祉常任委員会
	16	木	産業建設常任委員会
	20	月	議会運営委員会 本会議（第5日） 採決

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページをご覧ください。また、または議会事務局までお問い合わせ下さい。（電話 63-2203）

題字の揮ごうについて

今号は、鹿沼南高等学校 1年生の福田心南さんに揮ごうして頂きました。



自分の字が掲載されることに驚いています。表紙になっても恥ずかしくないような字を目指して書きました。

表紙の写真は

8月24日の本会議開会前に、新しい議場では初めての「議場コンサート」を開催しました。鹿沼市出身のアコースティックギタリストである小川倫生さんが、ご自身が作曲された5曲を演奏しました。